

プログラム

10:00~10:05 開会の辞	学術集会実行委員長	村田 透
10:05~11:05 セッションI 〈対話の医療への挑戦〉	座長 済生会中央病院 整形外科	井上 清
①パーキンソン病に併発した“うつ”に対して対話診療が有効であった1症例	昂希内科クリニック	小番英裕
②対話診療によって精神的な痛みが癒され、人生の受納に伴って好転した 網膜中心静脈閉塞症の1症例	細木眼科	細木敬三
③親が「病からの呼びかけ」を聴くことで改善したと思われる引きこもりの3例	やまもとクリニック	山本玉雄
④TL人間学を学ぶことによって願いに生き始めた統合失調症の1例	藤枝市立総合病院 心療内科・精神科	福島一成
11:05~11:50 セッションII 〈「私が変わります」が開く癒しの看護〉	座長 名古屋掖済会病院	梅崎文子
①ADL低下の著しい病状を前向きに受け入れ、在宅療養を続ける パーキンソン病の1例	うめした内科	花田美那子
②TL人間学を基にした、患者も看護師も共に癒される看護の実践（第5報）	東北労災病院 看護部	吉田久美子
③「因縁果報ウイズダム」に拠る院内接遇向上の取り組み	トータルライフクリニック本郷内科	大脇千代美
11:50~12:05 総 会		
12:05~13:05 昼 食		
13:05~14:25 特別講演	座長 トータルライフクリニック本郷内科	馬淵茂樹
「長寿の謎を解く」	京都大学名誉教授	家森幸男
14:25~15:25 シンポジウム「病からの呼びかけを聴く——予測予防医療に挑戦する」	座長 ————— くまがい眼科	熊谷和久
	パネリスト ——— トータルライフクリニック本郷内科	穴水聡一郎
	重症心身障害児施設 中川の郷療育センター	許斐博史
15:25~16:25 セッションIII 〈「因縁果報ウイズダム」で超える臨床の壁——症例研究〉	座長 紺井内科	紺井一郎
①「因縁果報ウイズダム」によって解決に導かれた小児脊椎術後感染難治例	今給黎総合病院 整形外科	古賀公明
②TL人間学に基づく医療者の協働により救命しえた1症例	国民健康保険 小松市民病院	前田智美
③検査実施困難な患者への対話診療について	小村肛門科医院	小村憲一
④TL人間学を基盤とした小児緩和医療の実践への挑戦	あおぞら診療所新松戸	前田浩利
16:25~17:25 セッションIV 〈「因縁果報ウイズダム」で超える臨床の壁——病院クリニックのマネジメント〉	座長 今給黎総合病院 消化器内科	古賀哲也
①「因縁果報ウイズダム」による総合内科の疲弊した診療現場の調和ある再生への挑戦	江別市立病院 総合内科	高橋早織
②「因縁果報ウイズダム」に基づく入院カルテの記載の試み	順天堂東京江東高齢者医療センター 高齢者総合診療科	池田啓浩
③患者対象のTL人間学の勉強会の継続的实施による職員と職場の変化	池田歯科医院	池田桃子
④意識を転換して待合室感染リスクの増大に気づき、リスク低減に努めた経験の報告	うめした内科	梅下滋人
17:25~17:30 閉会の辞	学術集会実行委員長	村田 透
